



ミニトマト編

病害虫注意報 2024年8月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

⚠ ウイルス病媒介害虫防除特集 ⚠



トマト黄化葉巻病(TYLCV)

ウイルス媒介害虫：タバコナジラミ(ハイタイプ B、Q)
主な症状：新葉が退色した上で萎縮し、葉巻症状を呈する。進行すると葉はちりめん状、節間が短くなり株は萎縮する。重度になると、着果不良になる。



トマト黄化病(ToCV)

ウイルス媒介害虫：コナジラミ類
主な症状：葉脈間の黄化（初期はマグネシウム欠乏に類似）、えそ症状。



トマト黄化えそ病(TSWV)

ウイルス媒介害虫：アザミウマ類
主な症状：茎・葉・果実への黒色のえそ症状。軽い症状ではモザイク・黄化症状を生じることもある。

主な対策

- 圃場に感染株、媒介害虫を持ち込まない、残さない。
- 耐病性品種を導入した圃場も薬剤散布での害虫防除を徹底する。
- 粘着板を用いて媒介害虫を捕殺する。

ウイルス病かな？と気になったら、診断分析課までご相談ください！
お調べ致します。

今月のおすすめ薬剤

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

IRAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数
						マルハナバチ
4C	コナジラミ類・トマトヒゲダニ 等	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍	前日	2回	2～5日
4A	コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類 カバネコバエ類	ベストガード水溶剤	1,000～2,000倍	前日	3回	10日
9B	コナジラミ類・アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	7日
28	コナジラミ類・アザミウマ類 等	兼商ヨーバルフロアブル	2,500倍	前日	3回	14日 (クロマル)
6	コナジラミ類・ミンクイロアザミウマ	アニキ乳剤	1,000～2,000倍	前日	3回	1日

リダバイタル

テンサイ糖蜜含有 植物性アミノ酸配合

温度障害を軽減

光合成促進

果菜類使用例 葉面散布 500～1,000倍



高温対策に！

効果の持続は約3か月
放出量は2倍

新登場！

すずみどりXL

香り成分で、葉焼けや萎れ等の高温障害を予防！
更に光合成を向上

ハウス内に吊るすだけ
10～20本/10a

※手で折り曲げてから
吊るしてください

